- 米陸軍車力通信所　指揮官交代式 -

指揮官交代式の様子

リー少佐へ感謝状贈呈

令和４年１２月９日（金）、航空自衛隊車力分屯基地（青森県つがる市）で第１０ミサイル防衛中隊の指揮官交代式が執り行われました。

交代式には、つがる市長をはじめ地元関係者などが来賓として招かれ、東北防衛局から鶴岡企画部長、衞藤三沢防衛事務所長が出席しました。

交代式は、スタフォード中佐（第３８防空砲兵旅団長）の立会いの下、前指揮官ノリエル・リー少佐から新指揮官デレック・サンチェス大尉に部隊旗が手渡された後、新旧指揮官による挨拶が行われ、離隊するリー少佐は「この中隊での経験は、素晴らしいものでした。つがる市長、東北防衛局、自衛隊関係者をはじめ地域のリーダーの方々に感謝します。」と挨拶。また、新指揮官サンチェス大尉は「つがる市と車力分屯基地の皆様の日頃からのパートナーシップに感謝します。この組織での任務を引き続き率いていくことに誇りを感じます。」と抱負を述べました。

交代式終了後、鶴岡企画部長は、リー少佐へ東北防衛局長からの感謝状を贈呈し、在任中の功績を称えました。